

報道各位

島本理生が語る受賞作「ファーストラブ」、作家デビュー18年目の想い！

**直木賞受賞作家・島本理生が登場！**

『NOEVIR Color of Life』 8月4日・11日・18日(土) 9:00～9:30 放送

TOKYO FMでは、唐橋ユミがパーソナリティをつとめる『NOEVIR Color of Life』(毎週土曜日 9:00～9:30)にて8月4日(土)から3週に渡り、ゲストに直木賞受賞作家・島本理生を迎えます。直木賞受賞作『ファーストラブ』、そして作家デビュー18年目の想いについて、島本理生にたっぷり伺います。

さらに番組では、「これまでに読んだ島本理生さんの本で一番好きな作品と、その感想」を募集しています。(応募は番組サイトから。<https://www.tfm.co.jp/color/form/>)感想を送ってくれた方の中から合計で3名の方にサイン入りの直木賞受賞作品「ファーストラブ」をプレゼントいたします。どうぞご応募ください。

◆「若いときは自分のために賞が欲しかった。今は読者が喜ぶのが嬉しい」(島本)



「生きること、輝くこと、そして人生を楽しむこと」をテーマに、第一線で活躍する女性をゲストに迎えるラジオ番組『NOEVIR Color of Life』では、8月4日(土)から3週に渡り、作家・島本理生を迎えます。「若い時期は自分のために賞がほしいという気持ちが大きかった。けど、今は読者やお世話になった人が喜ぶのがうれしい」と素直な受賞の気持ちを語った島本理生。受賞作「ファーストラブ」について、著者の島本理生が語ります。また、高校2年生で作家デビューし、野間文芸新人賞を史上最年少の20歳で受賞。今年で作家18年目となる島本理生の原点、そして母となった今、小説とどのように向き合っているのか、などたっぷり掘り下げていきます。8月4日、11日、18日(土)9時からの放送を、どうぞお楽しみに。

#### 【島本理生プロフィール】

1983年、東京都板橋区生まれ。立教大文学部中退。高校2年生だった2001年、「シルエット」が群像新人文学賞優秀作に選ばれデビュー。03年「リトル・バイ・リトル」で野間文芸新人賞。これまで芥川賞の候補にも4回あがっていた。夫は作家の佐藤友哉さん。第159回の直木賞受賞作「ファーストラブ」は、微かな性虐待と家族の問題を繊細に描き出す長編小説。

#### ■ 番組概要 ■

- ◇タイトル: 『NOEVIR Color of Life』
- ◇放送日時: 毎週土曜日 9:00～9:30
- ◇出演者: 唐橋ユミ
- ◇番組 HP: <http://www.tfm.co.jp/color/>
- ◇ラジオの聴き方: <http://www.tfm.co.jp/listen/>
- ◇放送局: TOKYO FM

